

年 組 名前：

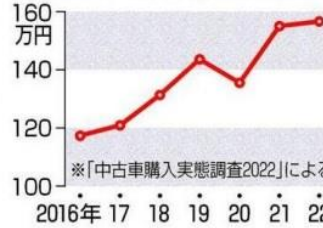
中古車価格が上昇

新車不足で単価最高に

中古車価格が上昇している。半導体不足などにより新車の供給が低迷し、下取りで中古車として出回る車が減ったことなどが背景にある。納車まで時間がかかる新車に代わり、中古車の需要が高まった。中古車価格が落ち着いためには、新車の供給制約の解消がカギとなりそうだ。

リクルート自動車総研がまとめた「中古車購入実態調査2022」によると、2022年の平均購入単価は156万6千円で、15年の調査開始以降で最高となった。5年間で約25万円上昇しており、新

中古車平均購入価格の推移



車の値上がりなども反映している。22年の中古車の市場規模は3兆5578億円と推計した。過去最大だった21年より約6千億円減少した。21年は新型コロナウイルス感染症拡大で低迷した20年からの反動

で購買が活発化していた。東京都内のある中古車販売店の担当者は「新車の納期が遅い人気車種は、中古車価格が新車を上回ることもある」と説明する。中古車オークション運営大手ユー・エス・エスによると23年1月までの平均落札価格は32カ月（2年8カ月）連続で前年実績を上回った。日本自動車販売協会連合会が発表した22年の国内中古車登録台数（軽自動車を除く）は前年比6・3%減の349万5305台となり、過去最低を2年連続で更新。中古車のもととなる22年の軽を含む新車販売台数は、前年比5・6%減の420万1321台となり、45年ぶりの低水準となっている。

(2023年2月19日付 山梨日日新聞5面)

問1 中古車の価格が上昇しています。その理由を教えてください。

・理由：

問2 中古車販売店の担当者は、この状況から、どのようなことがあると話していますか。

.....

問3 2022年の中古車と新車の登録台数と、その差を教えてください。

・中古車：.....台 ・新車：.....台

・.....車が.....台多い